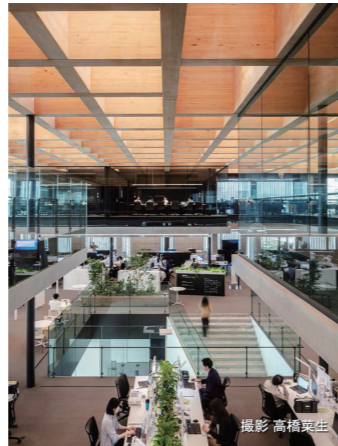


清水建設株式会社 北陸支店



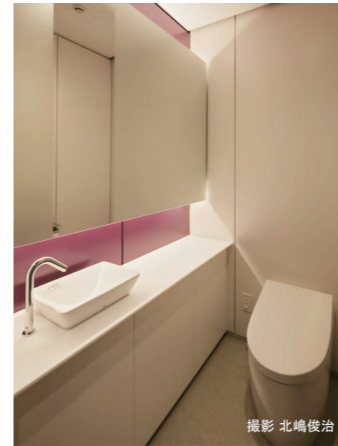
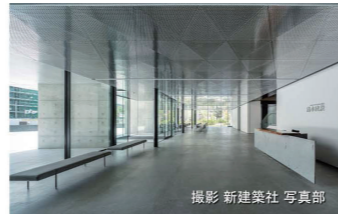
外観

2021(令和3)年竣工。外観は、伝統と革新の融合を目指し、金沢の伝統的な建築様式を現代の技術で再現。コンクリート打放しの壁・柱・庇・ガラスルーバーで構成された水平・垂直の陰影が街並みと調和している。



内観

吹抜けの明るく開放的なオフィスフロアには、新たに開発した能登ヒバによる耐火木鋼梁を用いて、金沢伝統の格天井を再現。木の風合いや香りを感じさせ、同時に、自然光を取り入れることで省エネ効果を高めている。

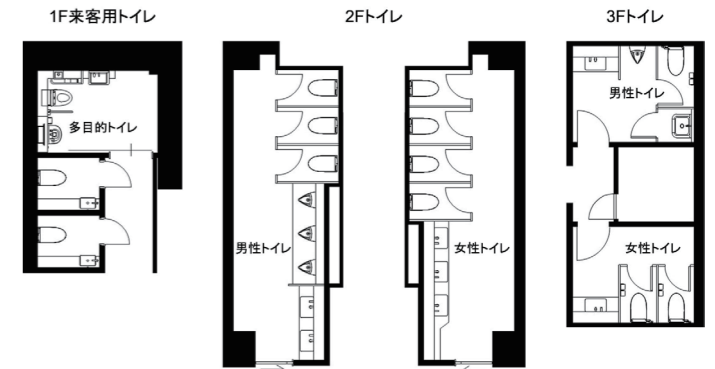


1F 来客用トイレ

加賀五彩の古代紫色をアクセントにした1Fの来客用トイレ。用足しから手洗いまでを個室で行える個室完結型を男女別で2ヶ所設置。大便器は、タンクのないすっきりとしたローシルエットフォルムのネオレストを採用。

トイレ図面

最もワーカーの使用頻度が高いことが想定される2Fトイレの入口は、感染症対策として、自動ドアを採用している。



1F 多目的トイレ 入口

エントランスホールや会議室、応接室などがある1Fには、多様な利用者に対応して、男女トイレとともに、多目的トイレを設置している。



1F 多目的トイレ

多目的トイレには、必要な器具がパッケージされたフラットカウンター・バリアフリートイレバックを採用。オストメイトに対応して、汚物流しを備えている。



1F 男性トイレ

来客用トイレとは別に、男女別のトイレも設置。加賀五彩のひとつである黄土色をアクセントとして用い、間接照明の光が、落ち着きと安らぎを感じさせる空間となっている。

水まわりの特長

建物の特徴

大手総合建設会社「清水建設株式会社」では、SDGsの達成に向け、CO2排出量の削減に積極的に取り組んでいる。このたび、北陸支社旧社屋の老朽化に伴い建替えを計画。「未来へつなげる『超環境型オフィス』を北陸から」をコンセプトに設計を進め、2021(令和3)年に竣工した。金沢の気候・風土を活かした自然エネルギー利用と最先端技術の駆使によりBELS(建築物省エネルギー性能表示制度)の『ZEB』認証および、CASBEE(建築環境総合性能評価システム)の『Sランク』認証を取得。同社の超環境型オフィスの先進的技術ショールームとなる。さらに、地球環境への配慮とともに、働き方改革とウェルネス向上を促進する温熱・空調・照明環境を充実、健康で柔軟な働き方を誘発するオフィスが実現した。

トイレの特長

トイレ空間は、明るく開放的なオフィスフロアに対し、色温度の低い間接照明を主とした落ち着いた空間。加賀五彩の基調となる「加賀五彩」を空間演出のアクセントとして配し、コンクリート打放しや木肌の印象が強い執務空間とは対比的な設えとしている。感染症対策としては、2Fトイレの入口に自動ドアを採用。自動水栓、水の跳ね返りの少ないボール形状を選定。衛生面に配慮して、オート開閉やオート洗浄機能つきのネオレストを設置している。さらに、超環境型オフィス実現の一環として、採用されたネオレストは、環境への配慮として建物に貯留した雨水を洗浄水として再利用できるよう、小便器とともに再生水対応器具(特注品)としている。快適なトイレ空間には、随所に先進的な心配りが活かされている。

建築概要

| | |
|-------|---------------------------|
| 名称 | 清水建設株式会社 北陸支店 |
| 所在地 | 石川県金沢市玉川町5-15 |
| 施主 | 清水建設株式会社 |
| 設計・施工 | 清水建設株式会社 |
| 竣工年月 | 2021年4月 |
| 敷地面積 | 3,255.01㎡ |
| 建築面積 | 1,546.69㎡ |
| 延床面積 | 4,224.46㎡ |
| 構造・階数 | 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造・地下1階、地上3階 |

おもなTOTO使用機器

ウォシュレット一体形便器 ネオレスト:CES9*W特
 棚付二連紙巻器:YH700AD/音姫(トイレ用擬音装置):YES412R
 自動洗浄小便器:UFS900JCS特/手洗器:L725
 フラットカウンター・バリアフリートイレバック:XPDA1RS*211WWG系



2F 男性トイレ

2Fは、加賀五彩の草色をアクセントに用いたトイレ空間。シンプルなデザインと節水機能を両立した壁掛型の自動洗浄小便器を設置。小便器の壁上部の間接照明が、空間全体を柔らかく照らしている。



2F 女性トイレ

大便器は、デザイン性と節水性に優れたウォシュレット一体形便器ネオレストを採用。シンプルなデザインのスティックリモコンと、プライバシーに配慮して音姫(トイレ用擬音装置)を備えている。



3F 男性トイレ

トイレ空間は、明るく開放的な執務空間と対比して、落ち着きのある趣きを大切にしている。3Fは加賀五彩の藍色をアクセントカラーに用いて、すっきりとした空間となっている。